

東京科学大学(仮称)

第1回交流 online セミナー

↓参加申込はコチラ

2023.

両大学の研究者は、

それぞれどんな研究<mark>をしているの?</mark>

という興味から始<mark>まる交流会。</mark> 是非ご参加ください!!

16:00~ 【開会の挨拶】 東京工業大学長 益 一哉

16:05~

【座長】 東京医科歯科大学 理事・副学長 古川 哲史

【講演者】 東京工業大学工学院 電気電子系 教授 波多野 睦子 『コンバージェンス・サイエンス 「量子医歯科学」をピンクダイヤで拓く』

17:00∼

【座長】 東京工業大学 理事・副学長 渡辺 治

【講演者】

東京医科歯科大学 システム発生・再生医学分野 教授 淺原 弘嗣 『Athlete Giftednessと遺伝子』

17:55~ 【閉会の挨拶】 東京医科歯科大学長 田中 雄二郎

閉会の挨拶後、ブレイクアウトルームで講演者と交流できます!



ダイヤモンド量子センサは、広い動作温度範囲、スケーラブルな空間分解能、エネルギーと情報のマルチモダル計測の特長を有し、分子レベルから細胞・器官・生体までの階層全体システムの理解に貢献できます。これにより、生体の量子現象の量子技術による革新的な解明が可能となるでしょう。この関連分野が、東京科学大学のコンバージェンス・サイエンス「量子医歯科学」に発展すると期待しています。

1983年3月 慶応義塾大学工学部電気工学科卒業 1983年4月(株)日立製作所中央研究所入社 1991年10月 慶応義塾大学 大学院 工学博士取得 1997年9月~2000年8月 米国カリフォルニア州立大学バークレー校(UCB) 2010年7月 東京工業大学 大学院理工学研究科 電子物理工学専攻 教授 2016年4月 東京工業大学 工学院 電気電子系教授(改組) 2022年3月 総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤) 2022年4月 東京工業大学 学長特別補佐

HP: http://dia.pe.titech.ac.jp

東京医科歯科大学 システム発生・再生医学分野 教授

淺原 弘嗣



「生物」をして「動物」たらしめる「運動機能」は、超高齢化社会において、健康寿命の延伸に必須です。また、オリンピック・パラリンピックでは、ヒトのもつ「運動能力」の極限を競うアスリートに魅了されます。さて、この「運動能力」の個人差、種差はどのように遺伝子レベルで決まるのでしょうか? ジャマイカのトップアスリートに多い遺伝子多型を模した遺伝子変異を腱にのみ導入したマウスを作製したところ、「ゴムゴムの実」を食べたかのように、飛躍的な跳躍力を獲得していることを見出しました。その秘密を解き明かしてみましょう。

1992年. 3月 岡山大学医学部卒業

1997年. 3月 医学博士取得、岡山大学整形外科学助手

1997年11月 ハーバード大学医学部 博士研究員

1999年 8月 ソーク研究所 博士研究員 (スタッフサイエンティスト)

2002年. 5月 スクリプス研究所主任研究員 (Principal Investigator)

2004年 2月 国立成育医療センター研究所 部長

2011年 6月 東京医科歯科大学医歯学総合研究科(医学部)教授

2014年 4月 東京医科歯科大学 副理事(~2017.3、2021~)

2016年10月 AMED CREST 代表研究者 (メカノバイオロジー)

2017年 4月 東京医科歯科大学 学長特別補佐(~2020.3)

2022年10月 AMED LEAP 代表研究者

HP: https://www.tmdusystemsbiomedicine.com